

日田木青会だより

2026
令和8年度
7月号

日田木材協同組合青壮年会事務局
日田市大字東有田字新山2776-6
TEL.0973-24-2167

新入会員紹介

異業種で培った経験を力に、
木材業界で新たな一歩



株式会社ネクスト
渡部 英樹

今年度より新たに入会しました、株式会社ネクストの渡部英樹です。

これまででは製薬メーカーや医療機器メーカーで、病院をまわる営業担当として長らく仕事をしました。最後に勤めた会社では心筋梗塞の治療に使う冠動脈のステントを売っていました。そのような折、縁あってネクストへ入社することとなり、昨年の8月から木材業界へ飛び込んでまいりました。業界歴は一年にも満たない新参者でございます。

出身は愛知県知多郡で、高校時代までを地元で過ごしました。大学、就職を経る間に関西、関東、東北と様々な地域に生活基盤を移してまいりましたが、九州での生活これが初めてです。

日田は、夏の暑さが厳しく、冬の寒さも厳しいと聞かされてきましたが、本当でした。まもなく一年が経ち段々と住み慣れてきたので、これからもっと日田の魅力を見つけていきたいと思っています。

仕事の方はまだ不慣れな部分が多く、日々製材のことを学ばせてもらっている段階です。このようにならばこの時期に木青会へ入会させてもらったことは恐れ多くもありがとうございます。一つでも多くのことを学んで木材業界のお役に立てたらと考えています。

数えで42歳、「大厄」の年齢となりますが、「厄」は「役」に通じるともいいます。まさに人生の節目、社会的、肉体的にも変化が訪れるこのタイミングに木材業界に飛び込んで新たな挑戦ができていることに言葉の妙を感じます。

木青会のメンバーでいられる時間は諸先輩方と比べて短いですが、業界の発展につなげられるよう精進してまいります。

なにとぞよろしくお願い申し上げます。

(株)ネクスト 渡部 英樹

会長就任のご挨拶



日田木材協同組合青壮年会会長
末金 洋行

令和8年度日田木青会の会長を務めさせていただきます。末金製材所の末金洋行です。

今年度は新入会員2人を迎えなんと2桁会員で活動出来る事になりました。例年開催されている木工教室、奉仕活動、研修事業はもちろんです。一昨年から始まった小学生、中学生を対象に学校に出席して授業する夢授業にも力を入れていきたいと考えています。

日田市に生まれた子どもたちに、基幹産業である木材の良さを伝え、少しでも興味を持ってもらえればと思っています。木青会員の全員が楽しく成長できる1年になるように邁進していきます。

今後とも木青会へのご理解とご協力を宜しくお願いします。

(資)末金製材所 末金 洋行

地域と木材業界の発展に貢献できるように



瀬戸製材株式会社
瀬戸 晋太郎

本年度より日田木材協同組合青壮年会に入会させていただきました。瀬戸製材株式会社瀬戸晋太郎と申します。

歴史ある木青会の一員としてお迎えいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

私事ではございますが、昨年、約十年ぶりに日田市へ戻ってまいりました。久方ぶりに故郷での生活を始める中で、変わらぬ姿を残すものがある一方、大きく様変わりしたのもや新たに生まれたもの、そして惜しまれつつ姿を消したもののなど、様々な変化を目の当たりにいたしました。そうした変遷に

一抹の戸惑いを覚えながらも、日田市の未来に対する幾ばくかの期待と使命感を抱きながら日々を過ごしております。

ごしております。帰郷前は建設業界に身を置いていたため、木材産業に携わるのは初めてであり、日々業務に携わる中で自身の知識や見識の不足を痛感する場面も少なくありません。また、日田市における様々な行事や活動に参加させていただく中で、木材産業が長きにわたり地域の発展を支え、基幹産業として多くの人々の暮らしと深く結びついてきたことを改めて実感しております。

これからは木青会の活動を通じて自身の研鑽を重ねるとともに、会の理念と目的を深く理解し、諸先輩方のご指導を仰ぎながら、微力ではございますが会の発展ならびに地域社会への貢献に誠心誠意努めてまいります。

何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

瀬戸製材(株) 瀬戸 晋太郎

令和8年度大分県木材青壮年連合会会長ご挨拶



令和8年度
大分県木材青壮年連合会会長
高山 広行

皆様、こんにちは。改めまして、令和8年度大分県木材青壮年連合会会長を務めさせていただきます。私が高山として取り組みたいことの一つに、「四季」と「四つの地域」を掛け合わせた活動があります。

この国には春・夏・秋・冬という四季があり、大分県には北部・西部・中部・南部という四つのエリアがあります。この二つを掛け合わせ、それぞれの地域、それぞれの季節ならではの研修会や親睦会を企画していきたいと考えております。

そうした活動を通じて、会員同士の絆を深め、より良い関係性の中で結束を高めていければ幸いです。

今年、日本木材青壮年団体連合会では「会員数20%増加」という目標を掲げています。その中で大分県木材青壮年連合会は、令和

8年度6月中旬時点で会員数36%増加という成果を上げることができました。これは会員一人ひとりのご尽力の賜物であり、大変素晴らしい結果だと感じしております。

この勢いを一時的なものにせず、これからも継続していきたいところです。一方で、全国的に木青会の会員数は年々減少しており、このままでは会そのものの継続すら危ぶまれる状況でもあります。さらに、県木青・九木青・白木青と、それぞれの場で活動し、出向していくためにも、会員の確保は避けて通れない重要な課題です。

だからこそ今年度は、県内各地で会員が集まり、意見交換や情報共有ができる場を数多く設けていきたいと考えています。そして九木青、日木青の場でも積極的に活躍し、「植えて育てる」「使う」という木材産業の循環や、需要と供給について学び、その魅力を県内外の若い世代へ伝えていければ幸いです。

任期も残すところ9ヶ月となりました。限られた時間の中ではありますが、精一杯行動してまいりますので、今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(株)山王 高山 広行

新入会員を募集しております！お気軽にお問合わせください！

日田木材協同組合 TEL 0973-24-2167 日田市大字東有田字新山2776-6

https://www.facebook.com/ 日田木青会 -162497118771643/

日田木青会

検索



令和8年度 委員会編成

会長 末金 洋行 (資)末金製材所				副会長 一ノ宮 祥二 (一)ノ宮製材所			
研修委員会				広報委員会			
1	委員長	金谷 英太	(有)カナヤ	1	委員長	中嶋 竜也	(有)マルセ中嶋製材所
2	委員	横尾 昌紀	(有)カネサダ横尾木工所	2	委員	安心院 啓	(有)安心院製材所
3	委員	権藤 敏裕	(株)権藤製材所	3	委員	梶原 治	(株)ユウキ木産
4	新会員	瀬戸晋太郎	瀬戸製材(株)	4	新会員	渡部 英樹	(株)ネクスト

6月13日(土)
日本木材青壮年団体連合会全国関東大会



九州木材青壮年連合会会長 安心院 啓

去る、6月13日に日本木材青壮年団体連合会の全国関東大会が渋谷の地で行われ、私も参加させていただきました。今大会のスローガンは「Blue Session 木の力の協奏で未来を創る」を掲げ、青色をベースとした世界観の中、全国から会員 510人、来賓・OB 96人と多くの人が参加しておりました。また会場では第50回全国児童・生徒木工工作コンクールや第29回木材活用コンクールの各受賞者、関係者は勿論のこと、一般の方も数多く来場し、非常にオープンな大会となりました。私自身日本木青連の常任理事という立場もあり、前日の常任理事会・理事会・前夜祭と丸々2日間ほぼフル参加をさせていただきました。この1年間で様々な方と触れ合い、討論を重ねてきた集大成ともいえる大会でした。特に懇親会では、全国よりいろんな方

とご縁を深めることができました。改めて底知れぬ木材界のパワーをひしひしと感じる2日間でした。個人的に思い出も多く、ここで日本のメンバーとも一区切りというのも非常にさみしい想いも感じつつ、学びもたくさんあり、なによりとても情報量が多く、そして人を繋ぐ有意義な大会でした。最後にこのような素晴らしい大会に関わらせていただいた事、関係各社の皆様には大変感謝申し上げます。

(有)安心院製材所 安心院 啓



6月30日(火)

夢授業 (戸山中学校)



今回初めて夢授業に参加しました。対象の生徒達は戸山中学校の全校生徒達でした。

私は普段から人前で話すのは得意ではないので、どの様に話したら伝わるだろうかと、仕事の合間にシミュレーションを繰り返したり、A1を使って説明文を考えてみたりして開催日を迎えました。

1グループ 15分の対話で5グループあるので、5回程説明をしました。最初にもらったグループにはスムーズに伝える事が出来なかった所がありました。生徒達との間合いや、私の

中には考えがあっても、実際に発信してみると、完全に形になりきれていない部分が見つかったり、この部分はカットしてもいいなと思いつながら、あたふたしてしまう所がありました。宮崎さん、岡本さんの2人のフォローがだいぶあったので、何とか軌道修正でき、無事に説明を終える事が出来ました。2人がいなければ話が進みませんでした。回数を重ねる事に形にする事が出来ていったと思います。

話を聞きに来てくれた生徒達は聞く姿勢を崩す事無く最後まで話を聞いてくれて助かりました。大人達に気負う事無く、質問もちゃんと投げかけてくれて、しっかり対話する事ができ、生徒達の明るさやたくましさを感じさせてもらえました。

普段使わない所にエネルギーを使ったので終わった後、安堵で気が緩んだのか疲れができましたが、また新たな経験を積む事が出来ました。生徒達にも何かしらの糧になったなら、あたふたしたかいもあったかなと思います。今回は、これで結びとさせていただきます。ありがとうございました。

(一)ノ宮製材所 (一)ノ宮 祥二

5月22日(金)

第一回奉仕活動



5月22日(金)、観光祭前のごみ拾い清掃活動を行いました。

亀山公園駐車場から出発して、亀山公園を一周する形で歩きながらごみを拾いました。

基本的にごみ自体は少なく日田市民のマナーの良さに驚きました。

(株)ユウキ木産 梶原 智